

生 活 者 ネットワーク 生き活きレポート

No. 166

発行日 2026.7.31



狛江ネット

発行/狛江・生活者ネットワーク

発行責任者/池座俊子

〒201-0014 狛江市東和泉1-1-25-101

TEL: 03-3430-1302

FAX: 03-5761-0678

<https://komae.seikatsusha.me/>

E-mail komanet.seikatusya@nifty.com



3月
議会
報告

「ゲノム編集食品の表示の義務化を国に求める 意見書の提出を求める陳情」狛江市議会で不採択

食の安全を求める活動を進めている生活クラブ運動グループ狛江地域協議会では1月24日（土）にジャーナリスト天笠啓祐さんを講師に「知ってる?ゲノム編集食品と食の現状について」の講演会を開催しました。地球温暖化や人口増加で食料不足が懸念される現在、漁業や農業の分野で新しい技術の開発や工場化が進んでいます。短期間に成長するように、食欲を抑える遺伝子を壊し異常に太った過食症のフグもその一例です。食は生命と健康に直結する分野であり、消費者が何を選んで食べるか、主体的に判断できる環境づくりは極めて重要です。

消費者基本法の基本理念には、「消費者に対して必要な情報が提供され、消費者の自主的かつ合理的な選択を行う機会が確保されるべき」と定められています。署名は273筆となり、3月5日の社会委員会で審議され、陳情代表者が趣旨説明をしました。不思議なことに委員会では賛成の会派からは賛成討論が行われましたが、採決では挙手少数で不採択となったのです。初めて議会に市民の意見を伝える陳情に取り組んだ代表者は、質問も反対討論もなく、陳情があっけなく否決されたことに、「残念という気持ちを超えてむなしさを感じた」と無念さを語りました。

「おなかがいっぱいにならないふぐ」

ちえよせ書房

さく：いぐちのこ

え：野田 尚



3月25日の本会議でも平井議員、高木議員、吉野議員、西村議員から「消費者の知る権利は守られるべき」、「自分や家族が食べるものについて正確な情報を知りたい」という趣旨への賛同意見」が次々と述べられましたが、反対する議員からは「ゲノム編集食品は安全性に問題なく、食料の供給という面から必要がある」という討論がひとりからあっただけで多数の反対議員は「表示の義務化」に反対する理由を明らかにすることさえしませんでした。せめてなぜ反対なのか、どこに懸念があるのか、議会人としてきちんと説明する義務があるのではないのでしょうか。

国が安全と言っているから地方議会からは何も言えない、という論理にからめとられている議員は自治体議会の役割を自ら放棄しているといわざるを得ません。議会制民主主義をとり戻すために、市民の監視と関心を高め、キチンと議論する狛江市議会にしていきたいですね。

あなたの **声** つぶやき
聞かせてください！

ここが変！狛江市にこんなものがあつたらいい♡、こんな狛江市になつたらいい など、住み続けたい狛江市にしていけるために、狛江・生活者ネットワークでは、みなさんの声をもとに、市への予算提案をまとめています。お気軽にご意見お聞かせください。

✉ komanet.seikatusya@nifty.com

TEL 03-3430-1302 FAX 03-5761-0678

こちらからも
どうぞ



昨年、市民の声を受けて、「子ども家庭支援センターたんぽぽ」「和泉児童館」「岩戸児童センター」「こまっこ児童館」「ふらっとなんぶ」の日曜開館を求める陳情に取り組み、全会派一致で採択されました。6月より「和泉児童館」「こまっこ児童館」が隔週日曜日に開所されています。現状へのご意見、子どもたちからもぜひ聞かせてください。

気軽に
ご利用を

母子で利用できるディサービス・ショートステイ

「市民の役に立つ事業に使って欲しい」という大家さんの思いを受け止め、今年2月に小田急線喜多見-狛江高架の側にオープンしたnicotto助産院。狛江市から「産後ケア事業」の委託を受けています。nicotto助産院代表の関久美子さんはご自身も5児の母として現役育児に奮闘中!!な元気なパワフル助産師さん。

若くして第一子を出産した久美子さんは育児には悩むことが多く、そんな時ご近所のおじいちゃんおばあちゃんのちょっとした温かい声かけに救われた～とのこと。子育てでは地域の見守りが大事という思いが募りました。子育てをしながら助産師の資格を取り、長らく病院で働いていたけれど、地域で子育てサポートをしたい!と助産院を開院。

nicotto助産院では産後ケア事業として、出産直後から7ヶ月までの赤ちゃん和二人っきりで過ごす時間が多いママの不安や悩みに寄り添いサポートしてくれます。時には赤ちゃんを預かってママに休んでもらったり、美味しいお食事を出してくれたり、授乳や発達についてのアドバイスとケアもしてくれます。おうちに来てもらって相談す

るアウトリーチも行っていますよ。狛江市の補助で自己負担も減額。補助がうけられるアウトリーチは一歳のお誕生日が来るまでが対象です。

助産師・保健師さんとながれるだけでなく、その後の子育てでも利用できる居場所づくり、子ども食堂、包括的性教育など、さまざまに活動し、今も進化し続けています。毎週月曜日はこそだてひろばも開放中です。

育児に行き詰まる前に!!

まずはつながることが大切です。

大きな家族で子育てを

つながりがうまれてずっとつながる

お気軽にご連絡ください



狛江市産後ケア事業
(こまえ子育てねっと)



nicotto 助産院
WEBSITE



nicotto 助産院
Instagram



栄養バランスを
考えたメニュー

麺調味料や
手作り味噌をつかった
やさしい調理



心をふっと明るくしてくれる
ひだまり
のお部屋

やわらかな光が差し込む
みつばち
のお部屋



すべての子どもに居場所がある学校づくりを描いた
ドキュメンタリー映画「みんなの学校」の
上映会を開催いたします。

2026年9月5日(土)13:00~14:50 「みんなの学校」上映会&座談会in狛江

上映会場 狛江市立西河原公民館3F多目的ホール(開場12:30)

参加費 500円(大学生以下無料)乳幼児入場可・託児なし

座談会 300円(飲物付)15:15~16:30 同施設2階学習室1

主催: コドコレ~子どものこれからを考える会 komakokore@gmail.com
共催: 狛江市教育委員会

右記、二次元コードよりお申し込みください。詳細はコドコレInstagramをご参照ください。

